令和４年４月１日

県立聾学校

信頼される学校であるための行動計画

特別支援学校に勤務する教職員として、幼児・児童・生徒の障害に基づいた誠実な支援により幼児・児童・生徒及び保護者関係者からの信頼に応えられるよう、人権を重んじた真摯な態度で教育活動に臨みます

子どもたち　　**保護者**

元気な教職員

◎開かれた校長室
- 教職員との積極的な対話
- 保護者との懇談
- 地域や関係機関との連携

バランスの取れた関係

◎風通しの良い職員室
- 教職員間の積極的な対話
- ワークシェアと業務改善
- チーム聾学校

（連携･協力）

◎教職員の資質向上と健康管理
- 積極的な自主研修を推進
- キャリアアップを目指した育成支援
- 総勤務時間の縮減（年休･特休取得促進）
- 学校信頼向上委員会を月４回開催（毎週水曜日）
- ストレスチェック面談の活用
- 服務規律の確保、体罰根絶
- 気づきを誘発するために、マンダラチャートの活用を通じての自己研鑽
- 年齢別学習会を学期に１回、年間３回実施と一人ひとりの自分の目標を作りと表示
- 子どもの人権を尊重する教育実践の振り返りと改善のための教職員チェックシートの実施と検証
- コンプライアンス研修の年２回（10月と２月）実施と検証
- ＰＴＡ役員会や学校関係者評価委員会での活動内容の検証

お互いさま　　ありがとう

関係作り